



文部科学省 令和5(2023)年度ユネスコ未来共創プラットフォーム事業

第15回ユネスコスクール全国大会 開催要項

1. 大会概要

ユネスコスクールネットワークの活性化と活動の深化に資する情報収集・共有の促進を図るため、ユネスコスクール教職員ら教育関係者を主な対象とした「ユネスコスクール全国大会」を開催する。広域から多数の参加を得るため、対面・オンラインのハイブリッド形式で実施する。

また、本大会は令和5(2023)年度ユネスコ未来共創プラットフォーム事業における「ユネスコウィーク2024」(2024年1月15日~1月21日)の一環として位置付けて実施し、国内ユネスコ活動関係者間の連携を促進する。

※これまでの大会については右記サイトを参照：<http://www.jp-esd.org/conference.html>

2. 目的

ユネスコスクールの意義・役割や国内外のユネスコスクールをめぐる動向を周知するとともに、優良事例の共有や関係者間の交流を通じて、各校の活動の質の向上とネットワーク強化を図る。特に今回はユネスコスクール発足70周年の節目として、これまでのユネスコスクールの歴史や成果・課題を振り返り、今後を展望する機会とする。

また、本大会を「ユネスコウィーク2024」の一環として開催することで、より幅広い層にユネスコスクールの取組に対する関心・理解を促すと同時に、ユネスコ活動のメインアクターとして期待されるユネスコスクールが、他のユネスコ活動関係者やユースとの連携・協働の可能性を見出し、ユネスコ未来共創プラットフォームの活性化に寄与することを目指す。

3. 日程・場所

日時 2024年1月20日(土) 9:30~17:00

場所 対面会場： 国立オリンピック記念青少年総合センター

(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1)

オンライン： 参加登録された方へ後日 Zoom リンクをお送りします。

※一部対面のみまたはオンラインのみのセッションが含まれます。

4. 対象者

ユネスコスクール関係者（教職員、児童生徒）、一般幼小中高等学校等教員、教育行政関係者（教育委員会等）、教育研究等関係者（大学、研究所等）、教員志望者（教職課程の学生等）、ユネスコ活動関係者など

その他、SDGs 達成に向けた人材育成や ESD に関心のあるステークホルダー（企業、報道関係者、NPO・NGO 等）

5. 参加申込

参加費： 無料

期間： 2024年1月17日（水）20時まで

方法： [オンラインフォーム](#)より登録（対面参加は先着 300名まで）



<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/unesco-week-2024>

6. 当日プログラム

大会テーマ：未来のユネスコスクールを考える—ASPnet70周年を迎えて—

内容：

時間		内容
9:00-9:30	30分	受付／入室
9:30-9:35	5分	全体会 - オープニング映像
9:35-9:45	10分	- 開会挨拶 文部科学省
9:45-9:55	10分	- ビデオメッセージ（ASPnet70年の歩みと今後の展望について） ユネスコ
9:55-10:05	10分	- 国内ユネスコスクールの現況について ACCU内ユネスコスクール事務局
10:15-11:45	90分	- パネルディスカッション（未来のユネスコスクールを考える—ネットワークの活用で広がる学び） ・ ユネスコ・ジャカルタ事務所

11:45-11:55	10分	<p>林川眞紀氏（モデレーター）</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡山大学 柴川弘子氏（ASPUnivNet） 新潟大学附属長岡小学校 高野真之介氏（加盟校教員・小学校） 加盟校教員（中学校）：調整中 東京都立山崎高等学校 阪田紫帆里氏（加盟校教員・高等学校） <p>- ユネスコ未来共創プラットフォームの紹介、分科会の趣旨説明</p> <p>ACCU内ユネスコスクール事務局</p>
12:00-12:45	45分	<p>ポスターセッション</p> <ul style="list-style-type: none"> - 希望するユネスコスクール、キャンディデート校等（チャレンジ期間中の学校） - ユネスコ活動関係者等
12:45-14:00	75分	休憩・移動
14:00-16:00	120分	<p>分科会</p> <p>※各分科会の詳細は別添参照</p> <p>① ユネスコスクール交流会－ユネスコスクールとしての活動を発展させていくために</p> <p>対面【国際交流棟第1ミーティングルーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校 奥平直子氏 三重大学教育学部附属中学校 城所拓磨氏 <p>② 「ESD for 2030」をみすえた新たな評価へ－ACCU評価事業をもとに</p> <p>対面【センター棟401室】</p> <ul style="list-style-type: none"> 奈良女子高等学校 新宮済氏 箕面こどもの森学園 佐野純氏 <p>③ 生徒たちと考える－地域や企業とつながる“越境した”ESD活動</p> <p>ハイブリッド【国際交流棟第2ミーティングルーム】</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校法人湘南学園 住田昌治氏（ファシリテーター） ・ 東京家政学院中学校・高等学校 川邊健司氏 及び同校生徒 ・ 兵庫県立川西北陵高等学校 生徒 ・ 横浜市立嶮山小学校 米倉明日子氏 及び同校児童 ・ ㈱ファーストリテイリング 山口由希子氏 <p>④ ユネスコスクールを動かす教職員とは？－活気のある学校づくりの秘訣</p> <p>ハイブリッド【国際交流棟レセプションホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 玉川大学教育学部 小林亮氏 ・ 佐野日本大学中等教育学校 丹野隆史氏 ・ 福山市立大学 上別府隆男氏 ・ 尾道市立重井中学校 藤本弘興氏 ・ 信州大学 水谷瑞希氏 ・ 勝山市立勝山中部中学校 北川喜樹氏 <p>⑤ GIGA×ESD：デジタル時代のユネスコスクールを考える</p> <p>ハイブリッド【センター棟 510～512 室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法政大学 坂本旬氏 ・ 文部科学省 武藤久慶氏 ・ 福岡市立百道浜小学校 酒井美佐緒氏 ・ 聖ヨゼフ学園 日星高等学校 吉岡達也氏 ・ 早稲田摂陵高等学校 米田謙三氏
--	--	--

		⑥ Bringing living heritage to the classrooms in Japan オンライン（英語・日英同時通訳） 【センター棟 514 室】 ※対面会場からの参加者は各自 PC 持参 ・ ユネスコ北京事務所 Ms. Hanh, Duong Bich ・ 海外の実践者（教員）等
16:00-16:15	15 分	休憩・移動
16:15-16:50	35 分	全体会 - 分科会報告 ・ 各分科会担当者（⑥を除く） ・ ユネスコ・ジャカルタ事務所 林川真紀氏（総括）
16:50-16:55	5 分	- クロージング映像
16:55-17:00	5 分	- 閉会挨拶 ACCU 大安喜一
17:00-17:20	20 分	第 14 回 ESD 大賞授賞式 日本持続発展教育推進フォーラム

※対面会場を 18 時まで開放しておりますので、お時間がある方はご参加者同士交流ください。

※昼食は提供されません。各自ご持参または近隣の飲食店等をご利用くださいますようお願いいたします。

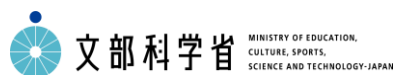
7. 実施体制

【主催】

文部科学省

日本ユネスコ国内委員会

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）



【共催】

国連教育科学文化機関（UNESCO）（予定）



【協力】

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム
公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

8. 問い合わせ先

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU） 教育協力部

担当： 藤本、浅野

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32-7F 出版クラブビル

電話 03-5577-2852 / FAX 03-5577-2854

Email webmaster@accu.or.jp